

Title	表紙・目次
Author(s)	
Citation	1889年十津川崩壊災害の防災科学的総合研究 (2005)
Issue Date	2005-04-01
URL	http://hdl.handle.net/2433/147970
Right	
Type	Others
Textversion	author



京都大学 防災研究所
Disaster Prevention Research Institute
Kyoto University

共同研究（一般）
15G-06

1889年十津川崩壊災害の 防災科学的総合研究

Synthetic Studies on the 1889 Totsukawa
Landslides from the Disaster Mitigation Science

平成17年4月
April, 2005

代表者 石井孝行
Principal Investigator Takayuki ISHII

1889年十津川崩壊災害の防災科学的総合研究

目 次

	頁
まえがき	1
1. 西南日本外帯の地質と十津川流域の地質特性	2
2. 十津川流域で最近生じた斜面崩壊	
—2004年大塔村宇井の斜面崩壊—	19
3. 2004年21号台風豪雨で三重県宮川流域に発生した	
崩壊, 土石流, 岩屑なだれ	29
4. 十津川流域・有田川上流域における崩壊斜面と不安定物質の分布	38
5. 十津川流域における削剥と流砂	47
6. 地震が十津川流域に及ぼす影響評価のために	
—聞き取り調査の記録—	57
7. 十津川崩壊地の総合的評価	70
あとがき	84

注：青色のタイトルをクリックするとその章のファイルを開きます。